



Gard、新たなアシュアランスフォアニンゲン・ガード・イエンシディグ（日本支店）の日本における代表者が就任

Gardは本日、有井章（ありいあきら）がアシュアランスフォアニンゲン・ガード・イエンシディグ（日本支店）の日本における代表者および日本アンダーライティングチームのシニアアドバイザーに就任したことを発表しました。

公開日 31 March 2025

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gardは本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。本記事の内容は専門的助言を構成するものではなく、当該情報への依拠は全て利用者の責任において行われるものとします。Gard ASならびにその関連会社（ガードジャパン株式会社を含む）、代理人および従業員は、提供された情報への依拠により生じるいかなる種類の損失、費用または損害についても、それがGard AS、その株主、コレスポンデントまたはその他の寄稿者のいずれを情報源とするかを問わず、一切の責任を負わないものとします。

また、本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文と内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。

GardのChief Underwriting OfficerであるBjørnar Andresenは、「有井氏が日本事務所に加わることをとても喜ばしく思います。35年以上にわたり業界での経験を積んできた有井氏は、日本の海上保険に関する深い知識と経験を持ち、業界内でも大変よく知られた存在です。日本のメンバーやクライアントとの関係を深化するために彼と共に働くことを楽しみにしています。」と述べました。

有井氏は2022年から日本における代表者を務めた吉田秋一の近い退職を見据えてその役職を引き継ぐこととなります。

Bjørnar Andresenは「日本でのサービスをP&I保険だけでなく、船体保険、エネルギー保険等にも拡大したことで、世界最大の海運市場の一つである日本において、さらなる事業展開の大きな可能性がある」と確信しております。」と述べ、吉田氏の貢献に感謝の意を表するとともに、Gardが日本にて達成した著しい成長を強調しました。

関連記事：

[Gard、日本で提供可能な保険種目を拡充](#) [Gard、日本支店設立30周年](#)

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gardは本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。本記事の内容は専門的助言を構成するものではなく、当該情報への依拠は全て利用者の責任において行われるものとします。Gard ASならびにその関連会社（ガードジャパン株式会社を含む）、代理人および従業員は、提供された情報への依拠により生じるいかなる種類の損失、費用または損害についても、それがGard AS、その株主、コレスポンデントまたはその他の寄稿者のいずれを情報源とするかを問わず、一切の責任を負わないものとします。

また、本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。